

とうけい 統計グラフを作ろう！

年 組 名前

とうけいぐらふ つくりかた 統計グラフの作り方

- 1 テーマを選ぶ。(最近話題になっているもの、みんなが興味・関心のあること、学校生活や地域のこと)
- 2 決めたテーマについてアンケート調査(5、6つくらいの質問)を学級や学年で行う。
高学年は6～9つ。
- 3 アンケートの集計をする。
- 4 タイトルを考える。
- 5 グラフの種類を決める。(棒グラフや円グラフ)
- 6 レイアウトを考える。
- 7 下書きをしてから、作成に取りかかる。
文字は、パソコンで大きく出したもの又はコピー機で拡大したものをトレーシングペーパーで写し、台紙にうつす。絵やグラフもトレーシングペーパーで下書きしたものを台紙にうつしていく。
- 8 仕上げをし、チェックをする。(目盛りの打ち方に注意、グラフの0の明記確認)

スケジュール

7月10日(金) 第1回説明会(理科室) <作り方についての説明・テーマについて考える>

～テーマの決定・アンケート作成～

7月14日(火) 第2回説明会(中休み・理科室) <アンケート確認・直し>

7月15日(水)～ アンケートの印刷・実施(担任の先生にお願いする)

(クラスまたは学年で) → 集計(各自、どんどん進めましょう)

なつやす 夏休み 相談日 7月29日(水) 9:00～12:00

8月19日(水) 学校提出

※統計グラフはお家の人の協力が become 必要になることがあります。

お家の人にやってよいかきちんと確認して参加しましょう。

<テーマの考え方>

- ・自分に身近なこと・興味をもったこと。

(例)・あいさつについて

・学校のことについて

・習い事について

・1日にさいた朝顔の数 など

◎昨年度の作品の例「タイトル」

- ・「時間はとまらない～みんなの生活と時間調べ～」

→質問

・何の時間が好き？

・学校では何の時間が好き？

・理由は？

・かぎられた時間を大切に使うにはどうすればいいと思う？ など

- ・最近話題になっていること

・消費税は必要かどうかについて

・SDGs について

・節電について

・学校でのタブレット活用について

・戦争について（ロシアとウクライナ イスラエルとパレスチナ） など

◎昨年度の作品の例

- ・「食品ロス～私たちにできること～」

→質問

・食品ロスについて知っていますか？

・家では残さず食べていますか？

・食べ物を捨ててしまうことはどう思いますか？

・どうしたら残さず食べられますか？

・食品ロスを減らすためにできることは？ など

<質問の決め方>

- ・作品を見る人に何を伝えたいか、何が分かるかが伝わるように考える。

(↑ の作品でいうと・・・)

時間⇒小学生が時間についてどう考えているか

「かぎられた時間を大切に使うにはどうすればいいと思う？」がポイント！！

食品ロス⇒現在の小学生の食べ残しの様子についてと食べ残しについてどう考えて

いるか。「食品ロスを減らすためにできることは？」がポイント！

作品の大きさはB2判(72.8cm×51.5cm)になっているかな？

作品名（タイトル）が、応募用紙の
作品名と同じになっているかな？

既成のイラストやロゴマーク、
第三者が撮影した写真を使っ
てはいけません！

単位（「人」など）
を書き忘れていな
いかな？

スポーツ大好き！

令和0年△月△日
〇〇小学校5年生
185人観入

データの出所や時点を書き忘れているかな？（URLだけ記載するのはダメだよ）

基線を表す0を
必ず書こう！

縦書き2行以上の
とき、左から右へ
行が移ってはいけ
ないよ

「まとめ」や「感想」
を書いてもいいよ

しょう来、スポーツ選手になりたい？

誤字や脱字に
注意しよう！

凡例を書き忘れて
いないかな？

百分率のものと数量（答えた人の総数など）を書き忘れていないかな？

調査の記録や取材資料を作品の下に貼っているかな？
(3枚以上になる時はA4判の封筒に入れて提出)

統計表の計算に間違いはないかな？

資料の数値とグラフの表示が合っているかチェックしよう！

	男子	女子	計
水泳	16	45	61
バスケットボール	17	22	39
サッカー	23	8	31
野球	23	3	26
その他	16	12	28
計	95	90	185

※このほか、募集要領の中の「統計グラフ作成上の留意点」をチェックしてね！



とうけい

～ 統 計 グラフコンクールチェックシート～

ていしゅつまえ かぞく おともだち

提 出 前 に、家族やお友達とチェックしてみよう！

- ようし
- ☐ 用紙のサイズは 72.8cm×51.5cm (B2 判) ですか？
- たんい にん こ か
- ☐ グラフの単位 (「人」、「個」など) を書きましたか？
- きせん あらわす か
- ☐ 基線を表す「0」を書きましたか？
- じ まちが
- ☐ 字の間違いはありませんか？
- はんれい か
- ☐ 凡 例 を書きましたか？
- しゅっしょ か きさい
- ☐ データの出 所 を書きましたか？ (URL だけ記載するのはダメです。)
- じてん ねんがっぴ か
- ☐ データの時点 (年月日) を書きましたか？
- め も か
- ☐ グラフの目盛りを書きましたか？
- じぶんいがい つく しやしん しょう
- ☐ 自分以外の人が作ったイラストや写 真 などを使用していませんか？
- つぎ すべ
- 次のものは全てダメです。
- ・マンガ、アニメ、ゲームなどのキャラクター
 - ・ゆるキャラ
 - ごりん
 - ・五輪マーク
 - やきゅうなど かいしや みせ
 - ・サッカー、野 球 等のチーム、会 社 や店 のシンボルマーク
 - かしゅ はいゆう せんしゅなど ちょめいじん しやしん になおえ
 - ・アイドル、歌手、俳 優、スポーツ選 手 等の著 名 人 の写 真 や似顔絵
 - しょうひょう しょうひん
 - ・商 標、ロゴマーク、商 品 パッケージ
- きぎょう しょうひんめい めい げいのうじんめい ふく とくてい え ことば
- ☐ 企 業 名 や 商 品 名 (キャラクター名や芸 能 人 名を含む。) が特 定 できるような絵や言葉を
- しょう
- 使用していませんか？
- かんさつ ちょうさ きろく しゅざいしりょう さくひん した
- ☐ 観 察 ・調 査 の記録や取 材 資 料 を作 品 の下 に貼 りましたか？
- しりょう まいいじょう ばあい ばん ふうとう ていしゅつ
- (資 料 が 3 枚 以 上 になる場合は A4 判 の封 筒 に入れて 提 出。)
- さくひん した は しりょう すうち ひょうじ いっち
- ☐ 作 品 の下 に貼 りつ けた 資 料 の数 値 とグ ラフ の表 示 は一 致 して いますか？
- さくひん うらめんみぎした おうぼようし は
- ☐ 作 品 の裏 面 右 下 に應 募 用 紙 を貼 りましたか？
- さくひんめい おうぼようし きさい さくひんめい いっち
- ☐ グラフの作 品 名 (タイトル) と應 募 用 紙 に記 載 した 作 品 名 が一 致 して いますか？
- き え お かみ づ ぶぶん ばあい は
- ☐ 切 り絵 や折 り紙 をの り付 け した 部 分 があ る 場 合 は、し っ か り 貼 り 付 け ましたか？

しょうがっこう ねんせい い か じどう

● 小 学 校 4 年 生 以 下 の児 童 のみ な さ ま へ ●

じぶん かんさつ ちょうさ けっか

- ☐ 自 分 で 観 察 ・調 査 した 結 果 を グラフ に して いますか？

ぶぶん さくせい

● グラフ 部 分 を パ ソ コ ン で 作 成 した み な さ ま へ ●

て が き も じ とうけい ぶ おうほ

- ☐ 手 書 きの イラ ス ト や 文 字 が あ っ て も パ ソ コ ン 統 計 グラフ の 部 で 應 募 して いますか？

部 門 (右欄に○をつけること)		第1部 (小学1・2年生の作品)	
		第2部 (小学3・4年生の作品)	
		第3部 (小学5・6年生の作品)	
		第4部 (中学生の作品)	
		第5部 (小中学生のパソコン統計グラフの作品)	
		第6部 (高校生以上の作品)	
作品名	(実際の作品タイトルと同じであること)		
学校名	ふりがな		
	(公立学校の場合は市町村名も記載すること)		
制作者 学年・氏名 (合作の人数は 1作品5人以内)	学年 年	ふりがな	
		氏 名	
	年	ふりがな	
		氏 名	
	年	ふりがな	
		氏 名	
	年	ふりがな	
		氏 名	
	年	ふりがな	
		氏 名	
連絡先 (学校を通じて応募する児童・生徒・学生は省略可)	住 所	(〒)	
		(マンション名・建物名、部屋番号まで記載)	
	電 話 番 号	(日中、連絡のとりやすい番号)	

※学校名、氏名、住所は、正しい字体（略字は使わない）で書いてください。

令和8年度茨城県統計グラフコンクール募集要領

1 目的

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、県内の小学生、中学生、高校生、大学生等及び一般から統計グラフを募集します。

2 主催

茨城県、茨城県教育委員会、茨城県統計協会

3 後援

株式会社茨城新聞社

4 協力

茨城県教育研究会算数・数学教育研究部

5 応募部門

第1部 … 小学1・2年生の作品

第2部 … 小学3・4年生の作品

第3部 … 小学5・6年生の作品

第4部 … 中学生の作品

第5部 … 小中学生のパソコン統計グラフの作品

第6部 … 高校生以上の作品（手描き・パソコン利用は問いません。）

※ 第1部～第4部は、グラフ部分をパソコンで作成した作品は含みません。

※ 学年の異なる児童・生徒が合作した場合は、上位の学年に対応する部門に応募してください。（例：小学1年生と3年生の合作の場合は、第2部に応募）

※ 上記において、義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校は高校生以上に相当するものとします。

6 課題

課題は各部とも自由です。ただし、小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

7 応募の方法

(1) 応募作品の規格等

ア 規格

各部とも、仕上がり寸法を72.8cm×51.5cm（B2判）とします（用紙は貼り合わせでもB2判であれば可）。

規格外の作品については、審査の対象外とします。

イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩（単色にても可）は自由としますが、裏面の板張り（パネル仕上げ）、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

(2) 提出先

ア 第1部から第5部まで（小中学生）

茨城県教育研究会算数・数学教育研究部が定めた学校としますので、通学している学校にお問い合わせください。

イ 第6部（高校生以上）

茨城県政策企画部統計課（以下「統計課」という。）

〒310-8555 水戸市笠原町 978-6 電話：029-301-2637

(3) 締切日

ア 第1部から第5部まで（小中学生）

茨城県教育研究会算数・数学教育研究部が定めた日としますので、通学している学校にお問い合わせください。

イ 第6部（高校生以上）

令和8年9月1日（火）必着

(4) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。

また、生成A I（人工知能）を利用して制作した作品は認めません。

イ ゆるキャラや五輪マークなど、第三者（応募者以外の者をいう。）が作成したイラストや写真等を使用しないでください（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）。

また、企業名や商品名も使用しないでください。

ウ 応募作品の裏面右下に別紙様式を貼り付けてください。

なお、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字は使わない）、ふりがなを振ってください。

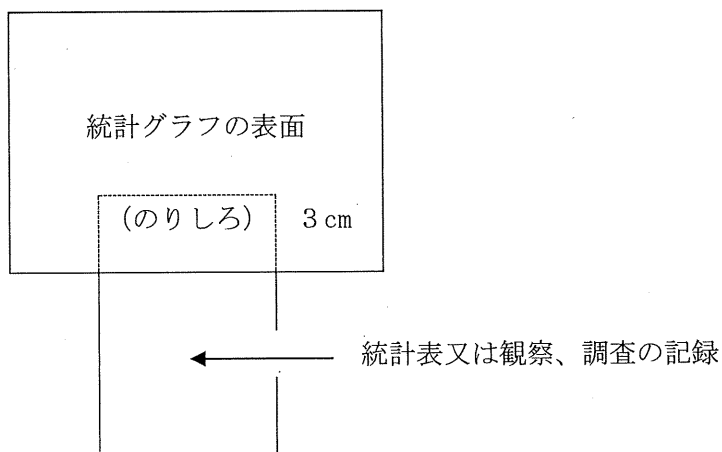
エ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。

オ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。

カ 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）は、B 5 判又はA 4 判の用紙に記載し、作品の裏面下部に 3 cm の「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。

なお、統計表（取材資料）が 3 枚以上になる場合には、A 4 判の封筒に入れ、別紙様式を封筒の表面に張り付けて提出してください。

（例）



キ 小中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したものは、第 5 部に応募してください。

ク その他、別添 1 「グラフ作成上の留意点」を参考にしてください。

(5) 指導上の注意（指導者の方に）

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

ア 資料の選択や取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。

イ グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。

ウ 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

8 作品の審査

(1) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

ア 共通基準

(ア) 誤りはないか

目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ

(イ) 書き落しはないか

資料の出所、観察・調査の方法

(ウ) 的確か

見出し（主題）の表現、配色

イ 各部別基準

第1部、第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）

子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

第3部～第6部

(ア) 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。

(イ) 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

(2) 審査方法

ア 地区審査

第1部から第5部までの作品を地区審査会（各教育事務所の管轄市町村）で審査します。

イ 県審査

地区審査で選定された作品と第6部の作品を県審査会で審査します。

(3) 審査員

学識経験者、教員、行政機関の職員等から選考して委嘱します。

9 入選区分及び賞

(1) 入 選

ア 茨城県知事賞（各部1点）

イ 茨城県議会議長賞（各部1点）

ウ 茨城県教育委員会教育長賞（各部2点）※第6部については高校生が対象

エ 茨城新聞社長賞（各部1点）

オ 茨城県統計協会総裁賞（各部10点）

※ 審査の結果、該当作品がない場合もあります。

(2) その他

ア 茨城県政策企画部長賞

第1部から第5部までは、県審査会に出品された作品のうち入選以外のもの

第6部は、入選以外の作品のうち県審査会で選定されたもの

イ 奨励賞

上記以外の全ての作品

10 入選作品の発表

入選作品の発表は、第1部から第5部までは茨城県教育研究会算数・数学教育研究部の各郡市部長及び通学している学校長に、第6部（高校生）は通学している学校長に、第6部（高校生以外）は本人に令和8年9月下旬に通知するとともに、令和8年10月以降、統計課のホームページで行います。

発表に当たっては、作品名、制作者の氏名、制作者の居住市町村名（一般の場合）、通学している学校名と学年（児童、生徒及び学生の場合）を記載します。

なお、入選作品のなかった学校には通知をしませんので、統計課のホームページで確認してください。

11 表彰

入選作品の代表者については、令和8年度茨城県統計功労者表彰式において表彰し、それ以外の者については、通学している学校長等を通じて伝達します。

12 統計グラフ全国コンクールへの出品

入選作品のうち特に優秀と認められるものを統計グラフ全国コンクールに出品します。

なお、統計グラフ全国コンクールに出品する場合は、別途連絡しますので、公益財団法人統計情報研究開発センターが「第74回統計グラフ全国コンクール募集要領」において定めた個人情報同意書に署名し、統計課へ提出してください。

13 個人情報の取扱い

このコンクールで取得した個人情報は、入選作品の選考、発表、表彰、統計グラフ全国コンクールへの出品、個人を特定しない統計情報の集計・分析に使用し、その他の目的では使用しません。

作品の応募に当たっては、別添2「個人情報の取扱いについて」の内容に同意した上で応募してください。

14 その他

(1) 入選作品及び茨城県政策企画部長賞の作品の著作権は、茨城県に帰属しますが、統計グラフ全国コンクールに出品して特選又は入選を受賞した作品の著作権は、公益財団法人

人統計情報研究開発センターに帰属します。

(2) 入選作品は、統計の普及啓発のため、その画像の全部又は一部を場合によっては加工の上、印刷物やホームページ等で使用することがあります。

(3) 入選作品の展示

入選作品を入選作品展等で展示する予定です。

(4) 入選作品の掲載

入選作品をホームページに掲載する予定です。

(5) 問合せ

このコンクールに関する問合せは、茨城県政策企画部統計課普及情報グループ（電話：029-301-2637）に行ってください。

別紙様式

部 門 (右欄に○をつけること)		第 1 部 (小学 1・2 年生の作品)	
		第 2 部 (小学 3・4 年生の作品)	
		第 3 部 (小学 5・6 年生の作品)	
		第 4 部 (中学生の作品)	
		第 5 部 (小中学生のパソコン統計グラフの作品)	
		第 6 部 (高校生以上の作品)	
作品名	(実際の作品タイトルと同じであること)		
学校名	ふりがな		
	(公立学校の場合は市町村名も記載すること)		
制作者 学年・氏名 (合作の人数は 1 作品 5 人以内)	学 年	ふりがな	
		氏 名	
	学 年	ふりがな	
		氏 名	
	学 年	ふりがな	
		氏 名	
	学 年	ふりがな	
		氏 名	
	学 年	ふりがな	
		氏 名	
連絡先 (学校を通じて応募する児童・生徒・学生は省略可)	住 所	(〒 -) (マンション名・建物名、部屋番号まで記載)	
	電 話 番 号	(日中、連絡のとりやすい番号)	

※学校名、氏名、住所は、正しい字体（略字は使わない）で書いてください。

別添 1

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていないなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が意外に多く見受けられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 観察記録が添付されていること（自己の観察によった場合）。（要領 7 (4) エ関連）
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察によらない場合）。（要領 7 (4) オ関連）
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。
- 4 作品につけた表題とグラフの内容とが一致していること。
- 5 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 6 誤字、脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法は要領 7 (1) アの規格によること。
- 8 パソコン統計グラフについては、必要により、手書き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫する。

別添 2

個人情報の取扱いについて

- 1 茨城県統計グラフコンクールの主催者（以下「主催者」という。）は、県審査に出品された作品の制作者の個人情報を、入選作品の選考、発表、表彰、統計グラフ全国コンクールへの出品、個人を特定しない統計情報の集計・分析に使用します。
- 2 主催者は、入選作品の発表にあたり、作品名、制作者の氏名、制作者の居住市町村名（一般の場合）、通学している学校名と学年（児童、生徒及び学生の場合）をホームページ、入選作品集等に掲載します。
- 3 主催者は、入選作品及びその個人情報を、統計の普及啓発及び県事業の推進のため、その全部または一部を、場合によっては加工の上、印刷物やホームページ等で使用することがあります。
- 4 主催者は、前項までの利用以外で、県審査に出品される作品の制作者の個人情報を第三者に提供することはありません。

茨城県統計グラフコンクールへの応募に当たり、制作者及びその保護者は、この個人情報の取扱いについての内容に同意して応募することとします。